

辰野町議会 9 月定例会一般質問通告書一覧表

令和 7 年 9 月 8 日・9 日

質問順位	議席番号	氏名	ページ	時間（目安）	
1	8	高木 智香	1	9 月 8 日	9：30～10：20
2	1 1	向山 光	2		10：20～11：10
3	7	栗林 俊彦	3		11：25～12：15
4	1 2	小林 テル子	4		13：15～14：05
5	1 3	津谷 彰	5		14：05～14：55
6	2	林 政美	6		15：10～16：00
7	4	吉澤 光雄	8		16：00～16：50
8	6	松澤 千代子	9	9 月 9 日	9：30～10：20
9	3	牛丸 圭也	1 0		10：20～11：10
1 0	5	古村 幹夫	1 1		11：25～12：15
1 1	1	樋口 博美	1 3		13：15～14：05
1 2	1 0	本田 光陽	1 4		14：05～14：55
1 3	9	小澤 睦美	1 6		15：10～16：00

※質問時間は 1 人 5 0 分以内です。

※時間は目安です。当日の状況により前後いたしますのでご了承ください。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 1 番

※ 提出順位 10 番

2 日 10 時 37 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 2 日

議席番号 8 番

質問通告者氏名 高木智香



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1、新しい緊急通報サービスについて	(1) 新しい緊急通報サービスの内容と利用料は (2) 生活保護世帯と住民税非課税世帯の利用料見直しを (3) 携帯電話のみ所持している生活保護世帯と住民税非課税世帯の利用料見直しを	町長
2、相談支援体制の強化と改善について	(1) 福祉サービスの各種申請が窓口でスムーズにできなかった理由と改善策は (2) 相談業務の基本姿勢再確認とわかりやすい情報提供を (3) 相談内容を入力するフォーマットの改善を (4) 様々な事例をもとに住民対応の研修や課内での振り返り強化を	町長
3、フリースクールを利用している家庭への補助について	(1) 町内外のフリースクールを利用している辰野町の児童生徒はいるか (2) フリースクール利用者に対する利用料の補助制度をつくることはできないか	教育長
4、着衣水泳の実施について	(1) 小中学校で着衣水泳の実施を ① 授業で実施できないか ② 親子向けに着衣水泳の体験会を実施できないか	教育長

- 注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。
 2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 2 番

※ 提出順位 11 番

2 日 11 時 34 分

次の件について、会議規則第59条第2項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7年 9月 2日

議席番号 1 1 番

質問通告者氏名 向 山 光



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 多文化共生、多様化社会の進展に向けて	(1) 行政における多文化共生社会に向けての基本的な考え方について ① 町の行政における位置づけと外国籍や日本語を母国語としない人々の実態 (2) 「日本人ファースト」という言葉の一人歩きと学校教育における対応について	町長及び教育長
2. 子どもたちの学びと安全の確保について	(1) 学習についていくのが困難な子供への対応について (2) 小中高生向けパンフレット「はじめての防衛白書」に関する対応について (3) 性犯罪・性暴力・性的いたずらなどの事案への対応と日本版DBSについて	町長及び教育長
3. 選択的夫婦別姓制度と多様性の確保について	(1) 町長の基本的認識について (2) 選択的夫婦別姓に関する具体的なアプローチ（パートナーシップ制度との連携）について	町長
4. 平和行政の推進について	(1) 終戦80周年に関わってこれまで取り組まれてきた様々な企画に関する評価について (2) 今年度以降の取り組みについて	町長及び教育長
5. 森林の持つ価値・意義と機能を強化することについて	(1) 森林の持つ価値・存在意義の確認について (2) 森ビジョンと森林整備に関する基本的考え方について	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 3 番

※ 提出順位 9 番

2 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第59条第2項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 2 日

議席番号 7 番

質問通告者氏名 栗林 俊彦



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1 結婚・出産・子育て事業について	(1) 新たに策定する「辰野町こども計画（仮称）」の概要と策定の進捗状況は (2) 少子化対策・結婚支援を進めるためにベビーファースト運動や移住婚プロジェクトを外部団体との連携・協働で実施する考えは (3) 地域少子化対策重点推進交付金活用事業の概要と評価（成果・課題）は	町長
2 辰野町が目指す教育ビジョンについて	(1) 町内の保育園を認定こども園に移行し幼児教育・就学前教育を充実する考えは (2) 辰野町立「ほたる学園」構想（6・6制施設分離型の保幼小中一貫教育）の実現に向けた検討課題は (3) 両小野学園から両小野組合立「うとう学園」（保幼小中一貫校）に向けて辰野町からの働きかけは	町長・教育長
3 荒神山スポーツ公園の活性化について	(1) ウォーターパーク跡地を防災的機能を持った公園に活用する計画・実施までの間、アーバンスポーツイベント等に貸し出し、競技の普及や地域活性化を推進しては。町の考えは。	教育長
4 クールシェアと熱中症予防について	(1) クールシェアスポットの利用を推奨し、猛暑対策と省エネ・節電を目的に「涼活」を積極的にアピールする考えは (2) 熱中症予防声掛けプロジェクトに参画し、熱中症予防啓発活動を推進しては	町長

質 問 通 告 書

※ 質問順位 4 番

※ 提出順位 8 番
2 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第59条第2項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 1 日

議席番号 12 番

質問通告者氏名 小林テル子



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 件	質問の相手
1. 有機農業の町宣言後の具体的実施項目は	(1) 有機農業の町宣言から2年間が経過、推進に向け実施して来た具体策は。 (2) 有機農業推進と食の革命プロジェクトの関係性はどのようになっているのか。 (3) 生産物の販路拡大についての検討は。	町長
2. 今年収穫される米について、学校給食に提供するお米・野菜の確保の状況	(1) 異常気象の中、町の米の作柄の状況は。 (2) 令和7年度産から学校給食に有機米が提供できる見込みとしていたが、9月現在提供できるよう進んでいるのか。 (3) 有機米生産者との具体的対応・契約は進められているのか。 (4) 今年度、学校給食で使用する野菜の提供の方法が変わったようだが、提供の現状は。	町長
3. 昭和橋の危険性と歩道の確保	(1) 令和4年11月中学生議会で質問のあった昭和橋の危険性について (2) 昭和橋の歩道の確保は子どもたちの安全性に関わること、早急の検討を	町長
4. 学校あり方検討委員会の現状と、学校保護者子どもたちの声を聴く機会は	(1) あり方検討委員会の答申は何時出されるのか。 (2) 答申前に、学校保護者や、こどもの声を聴く機会は設けられないのか。	教育長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 5 番

※ 提出順位 4 番

1 日 14 時 23 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 1 日

議席番号 13 番

質問通告者氏名 津谷 彰



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 辰野高校との包括連携協定について	(1)辰野高校との課題共有のための定期的な連携は (2)繋がりをミッションとした地域おこし協力隊の募集は (3)包括連携協定を結ぶ検討は ①協定締結への課題は ②辰高を防災ベースとして位置付けて防災を軸とした包括連携協定の締結は	町長
2. ほたる祭りの活性化と未来への取り組みについて	(1)町として、信州辰野ほたる祭りの活性化をどのように考えるか (2)ピッカリ踊りに観光客などの飛び入り参加枠を (3)ほたる祭りを、一つのストーリーとして日本遺産にエントリーしては ①日本遺産制度の認識と辰野町の可能性は ②日本遺産認定による効果をどのように捉えるか ③観光など地域振興増進のために、エントリープロジェクトの立ち上げを	町長
3. あさひ美術館の環境整備について	(1)児童の利用状況と、そこから見える課題は (2)児童が安心安全に教育を受けられることを前提として、町民が閲覧しやすい展示室の校内移動は	教育長
4. 文化芸術の継承推進と子どもの育成について	(1)地域の伝統行事や民族芸能等の継承への取り組みは (2)文化芸術による創造性豊かな子どもの育成を ①劇場等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業の推進 ②伝統文化親子教室事業の推進 ③学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業の推進	教育長

質 問 通 告 書

※ 質問順位 6 番

※ 提出順位 6 番

2 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 1 日

議席番号 2 番

質問通告者氏名 林 政美



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 辰野町の将来展望としての魅力ある町づくりについて	(1) 下辰野商店街の再興並びに JR 辰野駅前振興計画についての考えは。 (2) たつのパークホテル・かやぶきの館等、指定管理者施設の今後のあり方と展望は。 (3) 町民総参加型の多目的利活用拠点施設（仮称）設置から町の産業振興を捉えた将来展望の考えはないか。 (4) 文化的振興（芸術・学問・創作活動等）やスポーツ振興を視点に姉妹都市交流に注力する考えは。 (5) 事業の選択と集中により、魅力あるまちづくりを進めるために。	町 長
2. 物価高騰対策・生活支援対策について	(1) 町独自の物価高騰支援給付金・生活支援給付金の考えは。 (2) 農業の肥料や飼料、燃料等、価格高騰が農業経営を圧迫している。農業経営の安定化をはかるため、生産資材価格高騰緊急対策事業の継続を。 (3) 持続可能な農業のための相互扶助的な仕組みづくりができないか。 (4) 町民の声に応える町政懇談会等、町と町民の対話の機会を。	町 長
3. 事業推進のための資金対策について	(1) 地方債（一般会計債）の現状と活用は。地域活性化事業債の活用は可能か。 (2) 辰野町のふるさと納税計画は。 ①現状のふるさと納税返礼品の数は。 ②過去のふるさと納税寄付最高額は。	町 長

4. 有機農業推進について	③ふるさと納税の目標額はあるのか。 ④現状のふるさと納税寄付金の使途と今後の使い方計画は。 (1) 有機農業推進状況と新規の取り組みは。 (2) 地産地消の促進と町自給率向上対策を。 (3) 有機農業推進目的の再確認として。	町 長
---------------	--	-----

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 7 番

※ 提出順位 13 番

2 日 11 時 50 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 2 日

議席番号 4 番

質問通告者氏名 吉澤 光雄



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 熊の出没対策について	(1) 出没状況への認識と対策は (2) 出没情報の把握と周知の改善策は (3) 地区・住民の対策への支援強化は (4) 有害鳥獣対策と一体に、地域ごとの対策が必要では	町 長
2. 健康診断住民負担額の改定について	(1) 改定の目的と内容、影響を受ける人数、町財政への影響額は (2) 物価高の下、値上げを回避できないか	町 長
3. 町有地・公共施設敷地の草刈り等について	(1) 雑草処理、樹木剪定等管理の基本方針は (2) 苦情を減らす改善策は	町 長
4. アラパ・ボルダリングの利用拡大について	(1) ボルダリング設置目的と利用状況の評価は (2) 利用拡大を図るため、利用料見直しの検討が必要では	教育長

質 問 通 告 書

※ 質問順位 8 番

※ 提出順位 5 番

1 日 16 時 31 分

次の件について、会議規則第59条第2項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 1 日

議席番号 6 番

質問通告者氏名 松澤千代子 

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 「町長への声」について	(1) 町長に届く「町民の声」の現状は。 (2) 公開を望む声に対応は。	町長
2. 荒神山マレットゴルフ場の整備について	(1) マレット愛好者の高齢化問題とその現状は。 (2) 整備について対応策を。	教育長
3. 通学路の見直しについて	(1) 下田踏切周辺の安全について (2) 道路脇の環境整備が不十分なのは。	町長
4. 企業誘致について	(1) 企業誘致の現状は。 (2) 町が描く未来の商工業は。	町長
5. たつのパークホテルの指定管理について	(1) 町に、町民の声が届いているか。 (2) 町は、ホテル機能についての方針を把握しているか。 (3) 町との話し合いや、指導はどのように行われているか。	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 9 番

※ 提出順位 2 番
1 日 8 時 34 分

次の件について、会議規則第59条第2項の規定により一般質問の通告をします。

令和 年 月 日

議席番号 3 番

質問通告者氏名 牛丸 圭也 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1 保育園のエアコン設置状況について	(1) 町内保育園のエアコン設置状況は (2) エアコンのない遊戯室へのエアコン設置の検討は	町長
2 町営バスおのりーなについて	(1) 予約式から定時定路線に戻した5月以降の乗降者数は (2) 運行方式変更後の傾向について ① 利用に新たな傾向は見られるか ② 料金変更に対する反応は (3) 今後の方針は	町長
3 クマ対策について	(1) LINEによる情報周知について ① 掲載に必要な情報量の基準と周知への手順は ② 役場への連絡時に必要な情報内容について周知すべきでは (2) 法律改正で町長の判断により、猟銃を使ったクマの駆除が認められるようになったが、町の所感は	町長
4 町民会館について	(1) 車椅子についての考えは ① 現在の車椅子席数に対しての見解は ② 設置数以上への対応は	教育長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 10 番

※ 提出順位 3 番

1 日 13 時 00 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 1 日

議席番号 5 番

質問通告者氏名 古村 幹夫



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 改正労働関係法令の施行に伴う辰野町の取り組みについて	令和 8 年 4 月 1 日より、改正法が施行され、カスタマーハラスメントを防止するため、事業主に雇用管理上必要な措置を義務付けることが明記されている。 (1) 町に対する過度なクレームや不当な要求などは、この改正法の適用範囲となるか。 (2) 町役場や関連施設等で、職員が住民や利用者からの不当な言動にさらされた場合、どのような相談体制や対応策が講じられているか。	町長
2. 町内保育園の 110 番非常通報装置の改修について	町内保育園に設置されている 110 番非常通報装置が作動できない状態にある。 (1) 町は事態を正しく認識しているか。 (2) 直ちに改修が必要と考えるが町の考えは。	町長
3. 災害対策基本法等の改正を踏まえた、辰野町の災害対応体制の強化について	(1) 国からの「先手支援」に対し、町としてどのような情報共有体制や受け入れ態勢を構築していく考えか。 (2) 高齢者や在宅避難者への「福祉サービスの提供」が明記されたが、町としてこれら多様なニーズにどのように対応していく計画か。 (3) 広域避難の円滑化に向け、避難元・避難先との情報連携について具体的な検討状況は。 (4) 国が創設する「被災者援護協力団体」の登録制度を活用し、町として NPO やボランティア団体とどのように連携を深めていくか。 (5) 防災 DX の推進が求められている。被災者情報のデジタル管理、備蓄状況の公表、住民への迅速な情報提供など、町の取り組みと今後の強化策をどのように考えるか。 (6) 災害時の水道復旧について、日本下水道事業	町長

4. 防災・減災の取り組みについて	団との協定締結を検討しているか。 (7)水道本管復旧のための土地立ち入り権限について、どのように円滑な運用を図っていくか。 (1)災害時に避難所開設が迅速に行われるよう、避難所開設キットを導入する考えはないか。 (2)現在の幼少期における防災教育の実施状況はどのような内容で、どの程度の頻度で実施されているか。また、その効果をどのように評価するか。 (3)町として、学校や地域と連携し、避難訓練や応急処置の体験、ハザードマップの活用方法など、より実践的な防災教育を導入していく考えは。	町長 教育長
--------------------------	--	-------------------

- 注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。
2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 11 番

※ 提出順位 1 番

1 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 2 日

議席番号 1 番

質問通告者氏名 樋口博美



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 辰野町の療育への 取り組みについて	(1) 療育への取り組み ①療育への取り組みの現状と、町内の療育対象者の人数は ②0 歳から小学校入学前の療育の現状は (担当課は) (小学校入学時の対応を含む) ③小中学校対象児への療育の現状は (担当課は) (中学入学、高校入学時の対応を含む) ④以降 18 歳までの療育の現状は (担当課は) ⑤切れ目無い支援の相談窓口はどこにあるのか ⑥親子に寄り添う伴走者の役割と現状は ⑦支援会議はどの様に行われているか ⑧支援計画の策定と支援の実情、その検証は ⑨上伊那の支援事業所の数は (民間・公の施設) また、町内の子どもたちの利用状況は ⑩町内の支援事業所への支援は ⑪なぜ辰野町には公的な支援事業所が無いのか、また、必要と考えていないのか ⑫医療機関との連携は・辰野病院に発達障がい診療の窓口開設の検討を ⑬公的な児童発達支援事業所、支援センターの設置を	町長・教育長
2. 町民に選ばれる辰 野病院への取り組 みについて	(1) 令和 7 年の外来・入院患者数の現状は (計画との対比も含めて) (2) 公的病院の使命をどう考えるか (3) 医師確保の取り組みと現状は (4) 町民の期待に応える病院の姿は	町長

質 問 通 告 書

※ 質問順位 12 番

※ 提出順位 12 番

2 日 11 時 43 分

次の件について、会議規則第59条第2項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 2 日

議席番号 10 番

質問通告者氏名 本田光陽



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1 AI の活用に関して	(1) 現在、辰野町の行政業務や住民サービスにおいて、AI を活用している分野や取り組みは。 (2) 辰野町において、今後AI を活用できる可能性が高い分野や、逆に導入が難しいと考えている分野などを調査検討したか。 (3) 町として、AI の活用が進むことでどのような効果が期待されると考えるか。 (4) AI の導入により、町民にどのような具体的メリットが生まれると想定しているか。 (5) AI を導入していく際のロードマップや、職員のスキル向上・体制づくりについて、どのように考えているか。 (6) 国のDX推進交付金やデジタル田園都市国家構想交付金といった補助金の活用や導入方針は。	町長
2 少子化対策と結婚支援について	(1) 昨年の辰野町の結婚支援事業予算と、成婚件数や出生数への影響は。 (2) 結婚率と出生率は連動しているが、結婚数自体が減っている現実はどういった対策を検討しているか。 (3) 結婚以外の家族形態（事実婚、パートナーシップ制度、ひとり親）に対する町の支援は。	町長

	(4) 長野県パートナーシップ届出制度と連携して、さらにパートナーシップや事実婚でも同等の子育て支援が受けられるよう整備できないか。 (5) 若い世代にとって「子育てしやすいまち」としてのブランド強化には、今後も現在の結婚支援制度が最適と考えるか。フランスや北欧では非婚出産が出生率維持に寄与しているが、その研究成果をどう受け止めるか。	
3 川島小跡地利用に関して	(1) 旧川島小学校利活用検討委員会が過去2回行われているが、地域ニーズの把握はどのように行ってきたか。また、これまでにどのような地域からのニーズが確認されているか。 (2) 跡地利用の一つとして検討されている教育施設としての一時貸し出しとはどのようなものか。またその期間以降はどのような利用形態を検討すべきと考えているか。 (3) 跡地利用に関する要項を8月中に作成したとのことだが、地域の住民や委員の意見はどのように反映されているか。	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 13 番

※ 提出順位 7 番

2 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第59条第2項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 9 月 2 日

議席番号 9 番

質問通告者氏名 小澤 睦美



辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 消防団組織について	(1) 消防ポンプ車の配置について (2) 消防ポンプ車の管理について (3) 機能別消防団（分団）の早期実現について	町長
2. 人口増対策について	(1) 農振除外による人口増加について (2) 春日街道沿線の活用について	町長
3. 熊被害対策について	(1) 出没通報からの熊生息数について (2) 人と熊の生活圏を分ける「ゾーニング」の設定について (3) 改正鳥獣保護管理法施行について	町長
4. 旧川島小学校利活用について	(1) 利用希望の応募状況について	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。